

## ハマネツ

### 災害用簡易組み立てトイレ「ドント・コイ」

# 固液分離方式でメンテなし 多くの人が使用可能

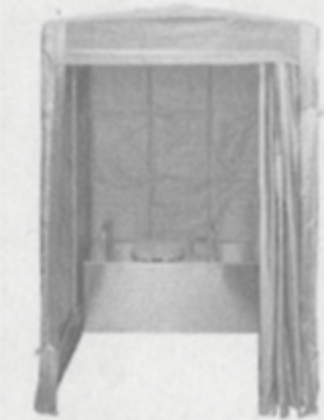
式仮設トイレの一番の問題点は、タンクがすぐ満杯となることだが、同製品は「固液分離方式」を採用し、大人数の1カ月間の使用を可能とした。

固液分離方式とは、便槽内の液体分のみを外部に排出する方法で、標準タイプ洋式（MH型・写真）で5500回以上、和式（C-1型）だと9千回以上の連続使用が可能である。付属している

添加剤オーレスにより、便槽内のし尿の分解を促進し、臭いを抑え、液体だけを下水・浄化槽に排出する。電気や複雑な装置は使わない。下水にはマンホールトイレでなく、でも、液状化でマンホールが破損しても流すことができる。

ハマネツ（防災環境事業部・東京都品川区、03・6420・3622）は、災害用簡易組み立てトイレ「ドント・コイ」を販売している。災害時において、汲み取り

高さは奥行きが約0・6メートルのダンボール箱に収納



されており、省スペースで長期間の備蓄が可能である。また、誰にでも簡単に組み立てられるよう配慮されて

いる。工具が一切不要で、写真付きの説明書に沿って組み立てれば、2人で20分程度で完成する。

テントは遮光素材のため、夜間照明しても外部に全く映らない。さらに、鍵は業界初の「ノブ式本締鍵」を採用している。フックではなく外部からは外せないノブを回すだけで施錠できる方式にすることで、使用者が個室に入る際の安心感とプライバシーに最大限配慮している。

標準タイプは便槽にアルミ製保護箱が付いており、突起物などから便槽の破損を防ぎ、衛生的に長期間使用できる。洋式タイプは、段差がなく車いすが自分で回転できる広い空間も確保し、頑丈な手摺が取り付けられ、災害弱者用トイレとしての備蓄も提案している。

使用後の後片付けが簡単にできるよう、バキュームカーによる汲み取り・清掃時、ホースが便槽に吸着しない構造をあらかじめ備えている。また、後処理用のホースもついており、内容物を希釈しながら下水に排出することも可能である。